



みちくさ

2017. 1. 30 No. 39



丸形テーブルの用途

現在図書室に3台、準備室に1台、さらに職員室に1台丸形のテーブルがあります。このテーブルは、真ん中に穴が空いています。そして天板の下に棚もついているのです。このテーブルが用意されたそもそもの目的を、現在の職員の誰も知りませんでした。これはコンピュータ用の机として用意されたものです。平成元年頃、既に本校ではコンピュータを8台導入し、学習に使用しておりました。ただ、台数が少ないため、現在のように児童個別の利用はできなかったのですが、グループ学習等で利用していました。

平成4年に、社会科・生活科の授業を全国の皆さんに公開することになりました。もう25年も前のことです。当時の校長から、コンピュータ機器も活用した授業を工夫してはと助言があり、私が授業をすることになりました。

それまでは、余った児童用机の上に無造作にセットされた状態で使っていたのですが、さすがに全国からたくさん参観者が来るだろうということで、コンピュータ用の机をなんとか導入しようと、市教委へかけ合っていました。その際、長方形の普通のデスクも選択肢にはありましたが、グループでの利用なので、丸形にして、みんなで画面を囲んで話し合いができる方がいいと進言し、このようなテーブルの購入になったわけです。パソコン室は当時から今の場所で、ここは元々普通教室でしたので、あまりたくさん机は入りません。大きさを考慮して5台購入してもらいました。

6年生の社会で、「伊達政宗と戦国の世」という単元を設定し、子どもたちに調べ学習をさせました。博物館へ調査に行ったり、青葉城址に何度も通ったりしました。当日は、何班か発表をした後で、教師側で用意した町割を示す図をコンピュータで提示して、調べたことをさらに広げ、考えを深めさせるきっかけとしました。

当時、市内ではコンピュータの導入はまだ行われていませんでした。物珍しさもあって、たくさんの参観者があったことを覚えております。

当時は花形？だった丸形テーブルも、現在は職員室のサロンコーナーで、給食を食べる時の談話コーナーとして余生を送っております。

こんなところにも、古い歴史が残っています。

こんなどころにも、古い歴史が残っています。

けん玉教室

2年生の子どもたちに1時間けん玉を教えることになりました。来月にある上巳の会で、2年生はけん玉を披露するので、休み明けから休み時間なども使って一生懸命練習しています。私も子どもの頃からやっていたので、お声がかかり、子どもたちと楽しく過ごすことができました。

雪国の子供たちは、もちろん雪遊びも好きですが、毎日雪に囲まれて生活をしていると、休み時間まで雪遊

びする気にはなりません。誰かがけん玉を流行らせると、一気に学年じゅうにけん玉が流行りました。二人一組になり、親が様々な組み合わせ技を示し、その技を相手が全く同じように繰り返します。できた場合には親が交替になるという遊び方です。子どもなりに、玉の穴をガラス片で入りやすいように削るとかして、カスタマイズしたけん玉を使っていました。

けん玉に飽きてきた頃、誰かがコマを持ち出すと、今度はコマ一色に変わります。こんな風にして、雪国の子どもたちは、長い冬を室内で楽しんでいたものです。

さて、1時間だけですが体育館でけん玉教室を開き、けん玉熱に火をつけたか、休み時間とか昼休みに、技の出来具合を見せに、子どもたちが校長室へやってくるようになりました。

2年生にとっては、まだ校長先生のけん玉が通用します。(追い越されるのは時間の問題かも知れませんが)

私たちの作品展



メディアテークにて、「私たちの作品展」が開催されました。すでに47回を数える作品展です。本校からもかしのきの3名の子どもたちが作品を出品いたしました。

様々な方法で色をつけた鱗を貼った鯉のぼりを、力を合わせて作りました。絵の具をつけたビー玉を転がしたり、落とした絵の具をストローで吹き付けたり、デカルコマニーといって、折り曲げた画用紙の間に絵の具をのせ、挟んで広げたりと、様々な方法で表現を楽しみました。

大桔くんや凜々子さん、怜くんがのびのびと活動してる写真も紹介されてありました。

子どもたちは作品をつくるのがきっと大好きなのでしょうね。そして偶然が作る形に驚いたり喜んだりしたことでしょう。夢中で取り組んでいる子どもたちの写真を見て、とても微笑まし気持ちにな

って帰ってきました。

バンドフェスティバルに参加

土曜日にサンプラザを会場に、東北バンドフェスティバルが行われました。本校は立町小の子どもたちとの混成バンドで出演しました。なんとプログラム第一番の出演で、広い会場でのびのびと演奏できました。

今週末は神戸で行われる西日本のブラスバンド大会へ、被災地からの友情出演ということで、演奏することになっております。

